

平成29年度 事業報告について

1 事業の内容

○こだかさ障害者支援センター（就労継続支援A・B）

(1) 開所（就労）日数 260日 （第2・4土曜日営業日）

・木工科 8:30~17:00

・軽作業/洋裁科 9:00~16:00

・理美容科/鍼マッサージ ㊟8:30~15:30 ㊟10:00~17:00

(2) 利用者数

(30/3/31現在 単位:人)

区分(定員)	木工科	洋裁科	理容科	美容科	鍼灸マッサージ*	計(現員)
A(10)	2	—	1	1	—	4
B(44)	29	5	1	2	7	44
計(54)	31	5	2	3	7	48

(3) 平均月額工賃(秋/春の奨励金含む)

(単位:人・円)

区分	3万未満	3~10万	10万以上	最高額	最低額	月平均	
年額/12月							
A型	—	—	4	225,965	105,797	157,577	
B型	木工科	12(3)	15	5	133,789	52,849	48,293
	洋裁科	6(1)	—	—	24,795	1,360	11,378
	理容科	—	1	—	65,657	—	—
	美容科	—	2	—	86,584	71,872	79,228
	鍼灸マッサージ*	—	7	—	77,423	31,127	58,482
	計	18(4)	25	9	—	—	46,815 (45,730)

28年度訂正⇒木工平均45,962 B型平均⇒45,730

()年度中に転出した利用者数字再掲 月平均の下段の()は前年度

*平成28年度 高知県内就労継続支援(A型・B型)事業所の平均月額工賃
A型23施設82,426円、B型89施設19,629円

(4) 売上/工賃内訳

(単位:千円)

区分	木工科	洋裁科	鍼灸マッサージ*	理容科	美容科	喫茶	合計
A売上	9,165	—	—	1,831	1,286	—	12,282
B売上	51,755	1,481	5,670	1,150	1,778	461	62,295
合計	60,920	1,481	5,670	2,981	3,064	461	74,577
A賃金	4,998	—	—	1,296	1,269	—	7,563
B工賃	18,029	803	4,912	788	1,723	186	26,441
法定福利費	843	—	—	220	210	—	1,273
※作業員賃金	2,506	—	—	—	—	—	2,506
合計	26,376	803	4,912	2,304	3,202	186	37,783
人件費の割合(%)	43.2	54.2	86.6.0	77.3	104.5	40.3	50.6

(5) 行事等活動内容

行事等

5/21・28	第18回県障害者スポーツ大会参加 (ホーリング・春野運動公園)
8/13~19	夏季休暇
9/11~16	個別支援会議
11/2	利用者検診 (高知検診クリニック)
11/1~	希望者インフルエンザ予防接種
11/21~22	利用者・職員研修旅行 (鳥取砂丘 砂の美術館、大和ミュージアム 鷺羽ハイランド泊)
12/9	盲学校と合同の地域交流会/家族会の開催
12/28	仕事納め 『高知振り込まないーの音頭』山ノ端駐在所他
1/	『青森りんご』の贈呈式
2/19~24	個別支援会議
2/13	消防訓練(日中)
3/23	消防訓練(夜間)

研修・視察等

5/8	高知県美容生活衛生同業組合	1名
6/2	高知市「就労継続支援A型事業所説明会」	2名
6/22	市健康福祉部・防災対策課 福祉施設における事業継続計画作成 (BCP)	1名
8/30	市社協「社会福祉法人制度改革後の法人運営に関する説明会」	2名
10/4	高知市保健所「施設内感染対策研修」	2名
10/4	高知労働局『無期転換ルール』等説明会	2名
10/16	高知県社会就労センター協議会 理事会	1名
10/20	高知市社協「社会福祉法人連絡協議会設立に向けた準備会」	1名
10/26~27	日本セラピーセンター木工部会 埼玉熊谷市	1名
3/19	障害福祉サービス制度改正等高知市事業所説明会	3名

理事・評議員会等

5/30	法人監査 小高坂更生センター3階 研修室②③
6/8	第1回 理事会 小高坂更生センター3階 研修室②③
6/29	第1回 評議員会 小高坂更生センター3階 研修室②③
3/30	第2回 評議員会 小高坂更生センター3階 研修室②③
3/30	第2回 理事会 小高坂更生センター3階 研修室②③

加盟団体の会議

5/10	高知県身体障害者(児)施設協会総会
6/7	高知県社会福祉法人経営者協議会総会
1/12~13	県身体障害者(児)施設協会・社会就労センター協議会合同研修(作業部会) 中村 3名
2/21	県身体障害者(児)施設協会・社会就労センター協議会合同研修(生活部会) 中村 1名
3/20	高知県身体障害者(児)施設協会・社会就労センター協議 施設長セミナー 1名

販売活動

7/6~7	県民文化ホール(第41回全国身体障害者施設協議会研究大会 1200人参加)
8/5~6	朝霞市民祭「彩夏祭」出店グッズ販売・組立等(埼玉県)
8/8	旭中組立教室(北見市中学生との交流(土佐文化に触れる一鳴子作り、職員派遣))
8/9	木工品フェア 木工製品、鳴子販売(高知大丸)
8/10~11	市民憲章 鳴子の手作りコーナー(追手前小学校)
8/12	よさこい祭り よさこい大賞の贈呈(中央公園)
8/26~27	原宿スーパーよさこい 出店鳴子販売・組立教室等(東京都)
10/26~29	台湾「大葉高島屋一日本高知観光物産展」でウット box/鳴子販売
10/28~29	第18回もくもくランド県木造住宅フェア:木工製品の販売(中央公園)
10/14~15	大阪ゑえじゃないか祭り 出店鳴子等販売(泉佐野市)
12/10	人権週間 鳴子・デコ鳴子のワークショップ(中央公園)
2/19~20	外務省飯倉公館にて鳴子の組立(東京都:県国際観光課事業)

マスコミ報道

7/16	NHK テレビ みてみいや土佐『よさこいを彩る鳴子の音色』
7/27	高知新聞『宿題に木工はいかが』

実習・見学等

5/26	日高養護学校初月分校	職場見学 高1B組、8名/教員3名
5/29	日高養護学校初月分校	職場見学 高1A組、8名/教員3名
5/30~6/9	高知市立特別支援学校	職場実習 高3男女 各1名
6/6	高知市立特別支援学校	職場見学 高1、26名/教員11名
6/12~6/23	高知市立特別支援学校	職場実習 高2、男2名
7/26	高知市立特別支援学校	職場見学 小中学部教員2名
8/8	市立旭中学校と北見市中学校の生徒交流(土佐の文化に触れる一鳴子づくり講師として旭中に職員派遣)	
9/25~10/6	日高養護学校初月分校	職場実習 高1女子2名
10/30~11/10	高知市立特別支援学校	職場実習 高1、男1名
11/13~24	高知市立特別支援学校	職場実習 高2、男1名
1/27	会安芸市ワークセンター	見学 利用者24 支援員6名
3/14	徳島県吉野川市社会福祉協議会鳴島支所	見学 25名

その他

6/23	県立盲学校第1回開かれた学校づくり推進委員会	1名
10/7	県立盲学校運動会	1名
10/20	高知市社会福祉法人連絡協議会設立準備会(第1回)	1名
2/1	高知市社会福祉法人連絡協議会設立準備会(第3回)	1名
2/23	県立盲学校第2回開かれた学校づくり推進委員会	1名
3/1	県立盲学校高等部本科卒業式	1名

(6) 課題への対応等

- ①改正社会福祉法の改正に伴う事項の円滑な移行と対応に努めた。
- ②平成28年度の国の経営労務管理改善支援事業（税理士、中小企業診断士、社会保険労務士などの専門家から助言を得て、社会福祉法人の経営労務管理の改善を図るもの）での提言事項について、専門家等との勉強会を5回開催し、職員の意識改革に努めるとともに次のことを実践している。
 - (1) 鳴子の生産計画の構築、目標値の設定（売上数、生産数）
 - (2) 作業工程の見える化（作業場へ張出）
 - (3) 受注状況の見える化（木工会、利用者リーダーシップ会において受注状況を報告し、その共有に努めるとともに作業場へ張出）
 - (4) 軽作業の作業量の確保と定着に努めた。
- ④障害者施設の障害者優先調達法に基づく、共同受注については、昨年度に引き続き「高知龍馬マラソン2019（2/18）」の記念品づくり（メダル）を5施設（昨年度4施設）が受注した。
（10,300個⇒11,000個、2,113,560円⇒5,170,000円）
来年度も各施設連携して、引き続き、受注できるよう取り組む。
- ⑤職員給与規程の改正による職務手当の支給。
科長（2万円） 副科長（1万円）
- ⑥木工科の充実強化を図るため木工科を木工部に組織替えするとともに部長職を創設した。（就業規則の改正）
- ⑦国の障害福祉サービス制度の改定。
- ⑧創立50周年を機に、利用者と職員の協働により新たな発展を図るため「小高坂更生センターの基本方針」及び「6S運動の推進」を制定した。

《基本方針》

助け合い 支え合い 高め合おう

《6S運動の推進》

整理 整頓 清掃 清潔 習慣 スマイル

《売上推移》

1	木工科	(合計)	(鳴子)	(木工製品)	(軽作業)
23年度	40,178千円	(24,592)	(15,151)	(435)	
24年度	40,710千円	(27,289)	(12,893)	(528)	
25年度	50,300千円	(34,442)	(15,067)	(791)	
26年度	47,734千円	(26,761)	(20,095)	(878)	
27年度	60,197千円	(36,188)	(21,910)	(2,099)	
28年度	63,005千円	(36,602)	(24,576)	(1,827)	
29年度	61,007千円	(34,436)	(24,185)	(2,386)	

2	理美容科	(合計)	(理容科)	(美容科)
23年度	5,502千円	(2,892)	(2,610)	
24年度	5,983千円	(3,172)	(2,811)	
25年度	5,732千円	(3,143)	(2,589)	
26年度	5,862千円	(3,186)	(2,676)	
27年度	6,297千円	(3,221)	(3,076)	
28年度	6,286千円	(3,204)	(3,082)	
29年度	6,043千円	(2,980)	(3,063)	

3	洋裁科
23年度	2,281千円
24年度	1,767千円
25年度	2,237千円
26年度	1,888千円
27年度	1,869千円
28年度	1,797千円
29年度	1,673千円

4	はり灸マッサージ科
(A型利用者3名、B型利用者3名⇒29年度から全員B型へ移行)	
23年度	5,974千円 (内、はり灸 994)
24年度	6,439千円 (内、はり灸 991)
25年度	6,139千円 (内、はり灸 1,173)
26年度	5,386千円 (内、はり灸 890)
27年度	5,614千円 (内、はり灸 842)
28年度	5,460千円 (内、はり灸 759)
29年度	5,670千円 (内、はり灸 706)

○くすのき寮（グループホーム・ケアホーム）

(1) 開所日数 365日

(2) 利用者数 (30/3/31)

階 (定員)	世話人	利用者
1階 (5)		5
2階 (10)		10
3階 (5)		4
計 (20)	4	19

(3) 利用者の年齢及び帰省の状況 (家族との連携)

利用者の年齢				帰省の状況 (29年度中)			
40歳未満	40歳台	50歳台	60歳台	なし	～10日	～30日	50日以上
1名	4名	7名	7名	9名	3名	2名	5名

(4) 1人当たりの利用料月額 (30日)

(単位：円)

区分	家賃月額 25,000 市町村 10,000 補助	光熱水費 1日 400	食費 3食 680 180/250/250	合計 (作業日の昼食は、 就労事業で請求)
GH/ CH	(自己負担) 15,000	12,000	20,400	47,400
3月の状況	最高 (42,730)	最低 (18,140)	平均 (36,638)	

(5) 行事等活動内容

行事等

5月28日	障害者スポーツ大会
8月上旬	高知市納涼花火大会の県庁屋上見物会の申込み支援及び 本館3階での見物会
10月中旬	高知県身体障害者大運動会 (申込み支援)
11/2	利用者検診
11/21～22	利用者/職員研修旅行 (鳥取県) 寮内大掃除、ワックス掛け
11月上旬	希望者インフルエンザ予防接種
11月上旬	大浴場ボイラー設備交換工事
11/21～22	利用者/職員研修旅行 (鳥取県) 寮内大掃除、ワックス掛け
12/22	冬至のゆず湯 (1階大浴場)
1/1	新年会
3/13	日中消防訓練 (避難・通報・消火) 本館/くすのき寮合同

3/23 夜間消防訓練（避難・通報・消火）の自主訓練
 毎月第2木曜日 給食会及びくすのき寮定例職員会
 2・5・8・11 利用者誕生会（年4回）

研修等

6/22	福祉施設の事業継続計画（BCP）の意義と作成手法	1名
6月～8月	防災人づくり塾	1名
9/4	福祉サービス苦情解決セミナー	1名
10/4	施設内感染対策研修会	2名
12/7	障害福祉サービス事業者等に係る集団指導	3名
2/21	高知県身体障害者児施設協会・生活部会研修会	1名
3/19	障害福祉サービス制度改正等高知市事業所説明会	2名

見学

5/10	Aさん/就労継続支援事業所（B型）職員	2名
6/28	Bさん/入所施設職員	2名
7/21	Cさん/母親	2名
10/13	Dさん/自立訓練施設の職員、県社協の職員	3名
12/27	Eさん/相談支援員	2名
2/10	Fさん/病院の精神保健福祉士	2名

（6）課題への対応等

- ①くすのき寮が作成する個別支援計画と併せ、相談支援事業所が利用者の総合的なプランである「サービス等利用計画」の作成に対して、コミュニケーション保障とともに適切な助言、補足説明などを行い一人ひとりに応じた支援を行った。
- ②健康増進のため、早期の通院促進、通院の予約・送迎・同行・手話通訳の依頼・衛生管理、服薬管理・血圧の測定・記録、治療のために日常的なケアなどきめ細かい支援に努めた。
- ③近年、自転車事故が多発し、高額の損害賠償を命じた判決もあっている。
 このため、自転車を使用している利用者に対して、引き続き、対人賠償付き傷害保険の加入継続の支援をした。
- ④南海地震に備えて、耐震診断（自己財源）を実施するとともに、次年度は国の補助事業を導入し、耐震補強工事を予定。
- ⑤利用者の安全安心のため、防犯カメラ4基を5月末日設置。
 高知市防犯対策の強化に係る整備事業補助金（3/4国・市、1/4自己負担）
 また、全盲の利用者入居に伴い、1F・共用部分に手摺を設置するとともに2F～3Fの非常灯をより明瞭なLEDに交換。
 更に、老朽化していた大浴場のボイラー給湯設備交換工事を行った。

○聴覚障害者情報センター

(1) 開館日数343日(休館日12月29日～1月4日、祝日:合計22日)

開館時間

利用時間	月～金	土・日
相談・情報提供コーナー	9～17時	9～17時
ビデオライブラリー	9～21時	9～17時
研修室の貸室	9～21時	9～17時

(2) 事業実績

① 県委託事業

ア 手話通訳者養成研修

手話通訳者養成講座修了者 通訳Ⅰ 高知市/昼・夜 14名
 通訳Ⅱ 高知市/昼・夜 8名
 通訳Ⅲ 土佐清水市 6名
 通訳Ⅲ 高知市 9名

登録手話通訳者研修 6回 防災学習、通訳技術、事例研究、
 県外講師による実技

*県登録手話通訳者28年度(96人)⇒29年度(101人)

手話通訳者全国統一試験 合格者2名/受験者13名

イ 字幕入りビデオライブラリー事業

登録者(団体含む)197名(個人169人、団体28団体)

貸出数 338本(ビデオ0本、DVD338本)

移動ライブラリー 実施なし

ウ 聴覚障害者向け生活支援事業

難聴者・中途失聴者向け手話教室 土曜日各5回、延べ人数34名

相談支援 127件 生活支援44回サロンの集まり:毎週木曜日)

② 市町村委託事業

高知市手話奉仕員養成講座 修了者 入門編 38名 基礎編 34名
 3市(南国)、香美、香南市)手話奉仕員養成講座 修了者 入門編 28名
 安芸市手話奉仕員養成講座 修了者 基礎編 7名
 中芸広域連合手話奉仕員養成講座 修了者 基礎編 9名
 土佐市手話奉仕員養成講座 修了者 基礎編 11名
 土佐市手話教室 延べ参加人数 86名

③ 要約筆記者派遣事業

派遣件数111件 派遣人数405名 派遣サークル 「やまもも」他5

(3) 研修室使用状況(946件⇒923件、12,046名⇒10,669名:使用料収入600円)

①聴覚障害者関連団体 340件、3,701名 ②視覚障害者関連団体 120件、784名

③その他の障害者関連団体 11件、81名

- ④聴覚障害者情報センター259件 3,339名、⑤その他 140件、2,429名等
 (4) 行事等活動内容

行事等

12/10 盲学校と合同の地域交流会(映画の上映、日常生活用具展示等)

研修等

6/8～9	全国聴覚障害者情報提供施設大会(大阪市)	2名
7/14	県職員対応研修(幡多)	2名
7/17	県職員対応研修(県庁)	2名
7/22	手話通訳者全国統一試験に係る説明会(京都市)	1名
7/31	県職員対応研修(安芸市)	2名
12/8	中国・四国ブロック意思疎通支援者養成担当職員研修会	1名
1/21	高知県東部地域防災研修会(安芸市)	3名
1/26～27	全国ろうあ者相談員研修会(東京都)	1名
2/6	災害時視聴覚障がい者支援リーダー養成講座(横浜市)	1名
3/7	あったかふれあいセンター講演会	2名

(5) 課題への対応等

- ①情報センターのより一層のPRに努めるとともに、利用者ニーズを把握しながら関係団体と連携し、情報提供・コミュニケーション保障・相談及びデイサービス事業に引き続き取り組む。
- ②聴覚障害者の南海地震などの災害支援及び生活支援対策として、情報センター・市町村(市町村社会福祉協議会)等とのネットワーク化によるスカイプ設置促進の要望活動に引き続き取り組む。